

2009.3.10

第25号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1
あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様



1月5日から16日の2週間に渡り、スウェーデン・タクティールタッチの創始者であるグニラさんを講師としてお迎えしタクティールタッチの指導者研修及び実技研修を行いました。

タクティールタッチとは体の一番外側にあり、最も大きな臓器である皮膚のことを知り、系統立ててなで

り、皮下の神経が脳に刺激を送りオキシトシンというホルモンを分泌させます。このオキシトシンは、落ち着きを与える・コミュニケーションが深まる・痛みを和らげる・胃腸の運動を良くする・循環神経を良くする等たくさんの効果があります。タッチの方法は擦る・軽く押す・手を置くというやさしい、温もりが伝わるような手法です。

グニラさんは、「手の動きはお母さんが子供を産んで腕の中で撫でる様な安心した動きである」と言われます。実際にタッチを受けると、とても心地良くなれる感覚と人にやさしくなれる気がします。落ち着かれない認知症の方が落ち着かれたり、忘れていた記憶を思い出したり、言葉を失いかけていた方が少しづつ言葉を思い出されたり、血圧が高い方低い方、便秘の方が改善さ

ることです。皮膚をなうことにより、皮膚の神経が脳に刺激を送りオキシトシンというホルモンを分泌させます。このオキシトシンは、落ち

タクティールタッチ

指導者研修を終えて

老人保健施設くにくさ 看護部長 藤原 由美子



このタクティールタッチをあと会の多くの職員に広め、高齢者ケアに生かせるようにしたいとともに、多くの職員がタクティールタッチを受けることで、幸せな気分になれるこ

れたりしました。終末期では心地よい期間を過ごされ、最期まで意識がありお話をされたという体験もあります。私たちにとって最期までその人らしく生きていた大お手伝いが出来たら最高です。研修に参加した職員はタクティールタッチを一言で「心から満たされる」「安らぎ」「神秘的」「愛」・・・と言葉現わしています。



当会では、今後この貴重な建物が、文化を発信する場として多くの人に親しんでいただきたいと考えており、ジャズコンサートはその最初の取り組みでした。

今後も蔵を利用した絵画の展示や演奏会での利用を検討しています。

開演前、お客様には約200年の歴史ある母屋や離れ、庭園を観ていただきました。

「コンサートを行った佐藤じょりさん（ピアノ・ボーカル）、藤井政美さん（サックス）は共に広島を拠点に各地でライブ活動をしているプロのミュージシャン。しつとりとした歌声、迫力ある演奏で、集まった約140人の観衆を魅了しました。会場となつた「横山邸」は江戸時代後期に建てられたもので、約200年の歴史をもつ貴重な建物です。くにくさ苑に隣接するこの建物は当会理事長の生家でもあります。

江戸時代の屋敷でジャズ
くにくさ ジャズコンサート

2008年11月29日



左から、実歳陽子さん、宮原律さん、下田薰さん。

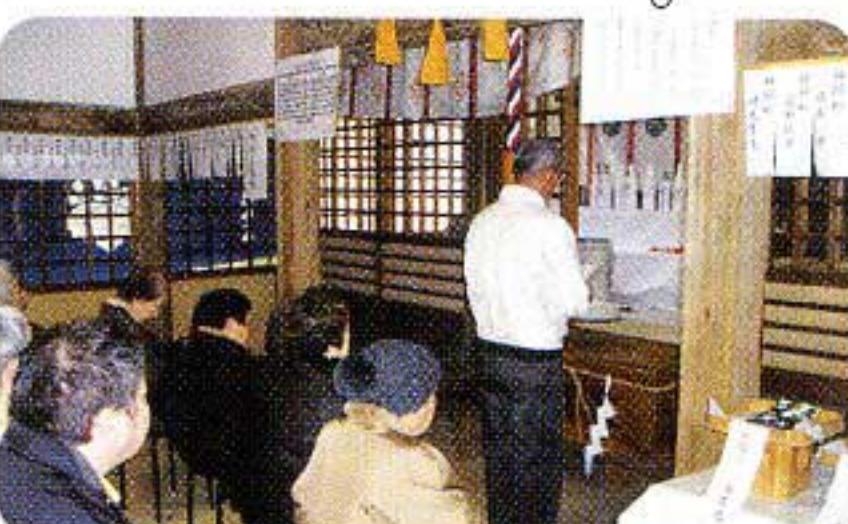
演奏の合間に手品の披露もあり
みなさん、楽しい時を過りました。
今日は高田様より寄贈された
グランドピアノのお披露目演奏会
となり、ピアニストの実歳さんは
これまでの電子ピアノと違い、本
格的な演奏ができると喜んでお
られました。
ふかわ・くに・くさでは、うした
演奏会を年4回開催しています。

入所、デイケアのご利用者とご近所の方々もお越しになり、本物の演奏を聴きました。

演奏曲目は「ユーチューバラ・ダイス、トリツチ・トラツチ、陽だまり、アメイジング・グレース、クリスマスソング他。

2008年12月6日、コンサートを開いてくださったのは実歳陽子さん(ピアノ)、宮原律さん、下田薰さん(フルート)
三人は広島で活動しているプロの演奏家です。

「下げるのが良いとの事でした。今年も元気で参らせて頂きありがとうございましたと、皆様と一緒に頭を下げて來ました。



熊野町にある「榎森神社」に行つて来ました。暖かい日々に東まれ皆様に喜んで頂きました。一拝・一拍手・一拝：手を打つ音が神殿にひびき、気持ちが引き締まる思いでした。

初詣 平成21年1月5日～9日



餅つき

正月の風景

詳しいお問い合わせはこちらまで
くにくさ訪問介護事業所



毎月ショッピング、「コンサート、誕生日会を行つています。また地域の方を対象に「転ばぬ会」を開催しています。

五月 端午の節句	四月 お花見	三月 ひな祭り
行事予定		

あと会ではこのようないわゆる研修を毎年行つております。次回開催は4月を予定し、同時期にスウェーデンへ職員派遣も計画しております。

研修中、日頃の業務に従事している職員さんとは違う一面を垣間見たような気がしました。こういった時間こそが心のゆとりにつながるのでないかと感じました。

今回は1月に実施されたスウェーデン研修について皆さんへ紹介しております。

